

ならし社協だより

第51号

JANUARY 2022

令和4年1月1日発行



奈良市総合福祉センターみどり園『新年を翔ける』

令和3年度 社協会員募集中!

①個人会員	年間1口	1,000円
②施設・団体会員	年間1口	5,000円
③賛助会員(企業等)	年間1口	10,000円

問い合わせ先 総務課 0742-93-3100

目次 (ページ)

- 02 新年のごあいさつ
障がい者向け新型コロナワクチン特別接種会場から見えるこれからの地域づくりについて
- 04 あなたのまちの地域福祉活動～キラッと光る活動編～
福祉事業所と地域の出会い「支えたり、支えられたり」の地域活動
- 05 奈良市社会福祉協議会会長表彰を実施しました
奈良育英高等学校よりご寄贈いただきました
- 06 ～東・西・南・北福祉センターより～ スマホ教室を開催
- 07 教えて!しあわせシカ探偵!「僕のおばあちゃんは耳が遠いです」
- 08 地域のサロン活動に～サロン用具が増えました～

新年のごあいさつ

社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会 会長 福井 重忠



新年あけましておめでとうございます。

昨年はコロナ禍に伴い先行き不透明な中でありましたが、東京オリンピック・パラリンピックが無事開催され、感動と興奮を覚えられた方も多くおられたのではないのでしょうか。

また奈良市においては、コロナ禍における生活支援として食品提供をきっかけに広がった地域ボランティア活動や、障がい者向け新型コロナワクチン特別接種会場の運営などコロナ禍の新たな課題に対して市民の方々や学生の皆さんと協働し、改めてつながり・見守り・支えあうことの大切さを実感する年でもありました。

新しい年、様々な社会情勢に対応しながら、お互いを思いやりつなぐり続ける地域社会をめざし更なる活動を展開してまいりますので、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の早期収束と皆さまのご健康とご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

レポート

障がい者向け新型コロナワクチン特別接種会場から見える これからの地域づくりについて

～一人ひとりが輝ける「共生」の社会に～

昨年奈良市では、新型コロナウイルス感染症予防のため、市役所や医療機関等において、ワクチン接種の大規模接種会場が設けられましたが、心身の障がい等により集団接種会場や医療機関での接種が困難な方を対象に、特別接種会場を開設しました。取り組み内容が障がい者支援に関わることから、日頃より奈良市総合福祉センターの運営を担い、さまざまな地域住民との協働による福祉のまちづくりを進めている本会に会場の準備・運営に関する業務の一部が委託されました。また業務については地区社会福祉協議会関係を中心に学生の方々にもご協力を頂き実施することができました。



従事者への事前説明会

◇接種対象者

身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳、自立支援医療受給者証をお持ちの方で、医療機関や市の集団接種会場での接種が困難な方

対象者：9,339名にクーポン券を発送(12歳から64歳)

予約数：527名 **接種完了者**：497名

◇実施日時 1回目：7月27日から8月1日の6日間
2回目：8月17日から8月22日の6日間

◇接種従事者延べ人数

1回目接種 一般(地区社協)216名 学生59名
ボランティア42名 総317名

2回目接種 一般(地区社協)181名 学生30名
ボランティア36名 総247名

～当日の主な従事内容～

- ・ 駐車場乗降補助
- ・ 検温、手指消毒補助
- ・ 受付、受付補助(手話通訳等)
- ・ 予診票記入補助
- ・ エレベーター、会場誘導
- ・ 接種後、個別状態観察室への誘導・見守り
- ・ 会場内の椅子・手すりの消毒など



接種に関する工程において、様々な障がいがある方が不安なく安全に接種していただけるよう、会場誘導や情報提供、移動の支援や個室での付き添い等を個々の障がいや状態に合わせて行いました。また、車椅子がスムーズに移動できるスペースの確保や、クールダウンスペースの確保等の環境整備も行いました。

自分にできることで少しでも社会の役に立ちたい

新型コロナウイルスという社会共通の課題、障害特性等で集団会場やかかりつけ医で接種ができないという課題に対し、行政や地域住民が一体となって取り組みを進めるため、地域活動において本会与協働していただいている地区社協や、学生を中心に従事者の募集を行いました。

「自分に出来ることで少しでも社会の役に立ちたい」「空いている時間で困っている人を支援したい」等の思いから、多くの方がこの取り組みに賛同し、ご協力くださいました。

外見では全く障がいがあると分からず
そのような方への配慮の必要性を感じた。

普段は主婦をしながら地区活動をしているが、
他地域の方とお話しができよい経験になった。

ご協力頂いた方の声

市民として
このような活動に
参加することによって
行政の活動を身近に肌で
感じる事ができた。

世代を超えた多くの方と
コミュニケーションできる
面白さを学んだ。

行政だけではなく市民も協力するのが
今日の社会では大切なことだと感じる。

ボランティアの皆さんの意識の高さを感じた。
災害時の取り組みにつなげられるのではと
思った。



「支え手」「受け手」という関係を超えて支え合う

この事業には、障がいや事情をかかえ、就職しても長く続けることが難しい方、仕事や学校に行くことが難しい若者も、地域で困っておられる人の為に働きたいと参加されました。若者からは「現場ではお互いに理解し必要とされることで、いい刺激になった」、地域の方からは「若者達から直接声を聞いて良かった」等の声が寄せられました。今回の事業は、支援の「支え手」「受け手」という関係を超えて多様な従事者が社会の一員として助け合って生きていく大切さを実感することにつながりました。



今回の事業を通して障がいのある方や家族等への理解が促進され、様々な人々が協働して同じ課題に取り組むことで共生や相互理解への意識を高めることができたのではないのでしょうか。今後も本会では、様々な地域課題に目を向け、住民一人ひとりが輝ける「共生社会」の実現をめざし、地域支援や災害時支援等に取り組んでまいります。



福祉事業所と地域の出会い

「支えたり、支えられたり」の地域活動

自分たちにも、何か出来るかな。ちょっとしたお手伝いなら、出来るかな…。



草刈り後の草集めが大変！誰かに手伝ってもらえたら助かるのにな…。



そんな困りごとを解決してくれる活動を紹介します！ 福祉事業所 × 地域 ⇒ 課題解決

ふぁ～すとすてっぷ NPO法人ふぁ～ちえ

NPO法人ふぁ～ちえは、学園前や富雄地区にある障がい者を対象とした福祉事業所です。

ふぁ～ちえでは、『居場所』と『きらめき』を大切に精神障害のある方々の支援をしており、通所施設だけを居場所にするのではなく、地域の中にも『きらめき』を放てる『居場所』を作っていきたいと活動されています。

一方で、地域では草刈りや掃除、ポスティング、部屋の片付けなど、「誰か手伝ってくれたら助かるのになあ」という声を聞きます。

そんな中、地域での出番と役割を探していた福祉事業所が始めたくらしの困りごとをお手伝いする活動『ふぁ～すとすてっぷ』と、人手不足に困っている地域とが出会い、支え合う仕組みが生まれました。

『ふぁ～すとすてっぷ』の活動に参加している方に話を伺うと、「ご近所の依頼主さんが喜んでくれたら達成感がある。」との声もあり、支えられるだけではなく、誰かの役に立つという経験を通して、地域の中で力を発揮されています。

この活動を通じて得られたものは、誰もが出番のある地域で、支えたり、支えられたりの循環が生まれること、その循環の中で人の輪がひろがるということです。

「ふぁ～すとすてっぷをやり始めてから、あそこと組んだら、何か出来るかな？という発想になりました。」と、ふぁ～ちえのスタッフより。つながることで更なる出番が生まれる、そんな可能性を考えています。



活動風景



自分たちではできなくて困っていたから本当に助かるわ！



地区担当者からのメッセージ

私たち生活支援コーディネーターが地域に出ると、人手不足が深刻な課題であると聞きます。

そんな地域の困りごとを解消するために地域にある団体・活動とつながって、支援する側から支援される側に、お互いが役割を変えながら、地域での活動を作っていけたら良いのではないのでしょうか？

今までの福祉は一方通行でしたが、これからは双方向に、立場や役割を固定せず、誰もに出番と役割があることが求められています。地域の中で自身の出番があることは、誰かの暮らしやすさにつながります。皆さんも、地域にある誰かとつながって、ワクワクした活動をしませんか？どんなことでも、生活支援コーディネーターに聞かせてください！

生活支援コーディネーター 地域福祉第一課 ☎ 0742-93-3294 地域福祉第二課 ☎ 0742-93-3741

奈良市社会福祉協議会会長表彰を実施しました

令和3年12月16日 奈良市総合福祉センターにおいて、第36回奈良市社会福祉協議会総会における会長表彰を実施しました。従来総会では記念講演や会員交流会および表彰式をおこなっていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、表彰式のみの実施となりました。永年にわたり地域や施設・団体等で福祉活動にご尽力されている方々へ表彰状および感謝状を贈呈しました。

コロナ禍により従来通りの地域福祉活動や業務等が出来ない状況下にあっても、つながりやを絶やさず工夫しながら日々の業務や福祉活動にあたり、社会福祉の向上に貢献された皆様に感謝申し上げます。受賞者の皆様おめでとうございます！

表彰状

1. 地区社協の役員として、永年にわたり地域福祉活動の推進に貢献された方

吉井 靖雄(都祁地区) 井守 徳弘(東登美ヶ丘地区) 畝山 政男(二名地区)
 岡田 春代(二名地区) 松本 章子(二名地区) 大神 均(学園三確地区)
 上村 正樹(学園三確地区) 中山 晴美(学園三確地区) 今井可奈子(学園三確地区)

2. 社会福祉に関する奉仕活動を永年にわたり実施し、その振興に貢献された個人及び団体

塚崎志津代 中西智恵子 定広 妙 宮川 絢子 井岡恵美子
 板橋くり子 岡田由美子 竹田 美子 盛岡 健 土橋 市行
 七条五つ星 エコー平城山 ガマード奈良 グリーンピース
 傾聴ボランティア「なら」 地域で一緒に支え合う会 奈良アコーディオン愛好会
 花水木 フイランソロ

3. 福祉施設の職員として、永年にわたり献身的に務められ、社会福祉の向上に貢献された方

岡本美津代(大倭滝の峯荘) 前田 雅子(大倭滝の峯荘) 中村 太(万葉福祉会)
 中村 夏奈(万葉福祉会) 櫻井 信朗(万葉福祉会) 高田 花奈(極楽坊あすかこども園)
 黒田智恵子(極楽坊あすかこども園) 中野 優子(極楽坊あすかこども園) 白石 沙織(極楽坊あすかこども園)
 福本 美希(極楽坊あすかこども園) 丸山万智子(極楽坊あすかこども園) 井津元恵理子(かかしの会)
 吉田 道代(かかしの会) 池田 孝祐(大倭安宿苑) 佐藤 愛(大倭安宿苑)
 山本 卓志(大倭安宿苑) 神保 良昭(大倭安宿苑) 山下今日子(大倭安宿苑)
 田中 伸志(大倭安宿苑) 村田 純平(都祁すずらん苑) 山田 照子(都祁すずらん苑)
 増本 理美(奈良社会福祉院) 長井 季子(奈良社会福祉院) 村井 洋介(奈良社会福祉院)
 酒井加奈恵(奈良社会福祉院) 清水 留美(奈良社会福祉院) 田原 陽子(奈良社会福祉院)
 道上友紀子(和楽園) 市川 霞(和楽園) 武 加奈子(平城園)
 松本 みよ(平城園) 増田 厚美(平城園) 太田江美子(平城園)

感謝状

1. 地区社会福祉協議会に多額の金品を寄付された団体 有限会社ヤマサン

掲載辞退者6名(順不同・敬称略)

若い世代の熱い思いに感謝です！ 奈良育英高等学校 情報技術部より ご寄贈いただきました

去る9月17日(金)奈良市役所内の本会分室にて奈良育英高等学校情報技術部より、カップ麺等112食をご寄贈いただきました。

寄贈いただいたカップ麺等は情報技術部が取り組んでいる『e-sports』の大会に出場した際に、大会スポンサーより副賞としていただかれたもので、新型コロナウイルスの影響等で生活にお困りの方の力になればとの部員一同の思いから本会にお持ち下さいました。

生活にお困りの方の食料支援に活用させていただきます。ご支援ありがとうございました。



～東・西・南・北福祉センターより～

スマホ教室を開催

コロナ禍の感染症対策、自粛生活で、人と人が直接関わることが控えられる中、インターネットによる情報収集、オンラインでの家族や友人との交流、学校の授業、さまざまな研修や会議など、パソコンやスマートフォン（以下スマホ）を活用する場面がますます増えてきています。

新型コロナワクチン接種のインターネット予約では、困られた高齢者が多かったため奈良市の各地でインターネットの予約サポート会場が開設され、東・西・南・北福祉センター各館（以下4センター）もその会場となり、予約のお手伝いをさせていただきました。

高齢者がインターネット関連に苦手意識を持っているのは、日常生活の中でデジタル機器に触れてきた機会や経験が少なく、なじみがないということが要因の一つとしてあります。そこで、4センターで高齢者対象の「スマホ教室」を企画し、少人数制で感染症対策に努めながら開催しました。機種を問わず、スマホをお持ちでない方には実機を貸し出して、電源の入れ方や通話の仕方、充電方法など、基本的な操作を学ぶ内容で、皆さん大変熱心に受講されていました。



基礎的なことが改めて勉強になりました。

充電、電池の使い方が、買う時には細かく教えてもらえなかったからよくわかりました。

わからないことも聞いて良かったです。

次のステップのスマホ教室もあればいいです。

ショップに行くのは何となく敷居が高いが、いつも行き慣れている福祉センターで参加しやすかったです。

講座に参加
された方の声

インターネットを活用することで、災害時などの命に関わるような時に大事な情報を素早く受け取れたり、普段なかなか会えない人と画面越しに顔を見ながら話をしたり、自宅で体操や教養、趣味の講座に参加したりなど、人や社会とつながることができます。

4センターでは、高齢者のインターネット活用を支援するために、メールやLINE、インターネット検索、写真撮影など、スマホの使い道が少しずつ広がるよう教室を企画しています。スマホでこんなことがやりたい、教わりたいなど、皆様のご要望もお待ちしております。また日頃、4センターに来館された時にも、お困りごとがあれば窓口にお声掛けください。

- 奈良市東福祉センター 奈良市法蓮町 1702-1
- 奈良市西福祉センター 奈良市百楽園一丁目9-13
- 奈良市南福祉センター 奈良市南永井町 45-1
- 奈良市北福祉センター 奈良市右京一丁目1-4（北部会館2階）

- ☎ 0742-24-3151
- ☎ 0742-41-3151
- ☎ 0742-62-3730
- ☎ 0742-71-3501

旗・幕・カップ・バッジ
株式会社 野崎商店
TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760
E-mail: hata@nozaki.net
HP 野崎旗 で検索!

相続対策・生前贈与
確定申告・相続税・資金調達
保険代理業務のご相談など
奈良の地で開業90年の実績。皆様のさまざまな疑問・ご要望に「総合力」で誠実にお応えいたします。
TEL 0742-22-3578 FAX 0742-27-1681
MORITA 税理士法人 森田会計事務所

サービス付き
高齢者向け住宅 トウインクルプラス 東生駒
施設内見学受付中
全個室30室
入居時費用0円
月額利用料194,000円～
家具・管理費、生活支援
サービス費、食費の合計額
まずは、お気軽にお問い合わせください。khs けいごな 入居支援ステーション
見学・入居のご相談・
パンフレット請求は、 0743-71-9010
生駒市東菜畑2丁目732番

教えて! しあわせシカ探偵!

「僕のおばあちゃんは耳が遠いです」



僕のおばあちゃんは最近耳が遠くなって、大きな声で話しても聞こえなかったり、聞き間違えをよくするようになりました。少し元気がないようにも思います。

補聴器を使えば、以前のように聞こえるようになりますか?



補聴器を使えば必ず聞こえるようになる?

耳が聞こえにくいことを難聴といいます。難聴には色々な種類があり、難聴の種類によって補聴器の有効性が変わるため、補聴器をしたからといって必ず聞こえるようになるとはいえません。

中耳炎や鼓膜のやぶれ、異物のつまりなどが原因で聞こえにくくなっているような場合には、手術や早期に治療することで回復することが多くみられます。補聴器の有効性が高いとも言われています。

加齢に伴って音自体を感じ取りにくくなってしまうような難聴の場合には、補聴器を使ってもあまり効果が認められないと言われています。

難聴の原因や治療法はそれぞれ違うため、聞こえにくくなったときにはまずは病院で検査や相談をすることが大切です。

ワンポイント

補聴器をつけないのは本人のわがまま（耳が痛いから付けない、雑音が嫌だから付けない）と誤解している人がいます。補聴器を使用しても聞こえない人もいることを多くの人に知ってほしいです。



おばあちゃんの元気がないのはなぜかな?

難聴の人は「どうせ聞こえないからあとで説明したらいい」と会話から置き去りにされたり、何度も聞き返すことを遠慮してしまって、人との交流を避けるようになってしまうということが多くみられます。

難聴の人の気持ちは、言葉もわからない外国に一人で行った時の気持ちと似ていると例えられることもあります。

おばあちゃんも不安や孤独から元気がなくなっているのかもしれませんが、以前のように聞こえるようになることは難しいかもしれませんが、おばあちゃんの不安や孤独を減らすことができるように、どうしたら一緒にコミュニケーションを図れるのかを考えることが大切です。身振りを付けて話してみたり、話しながら文字や絵、図などを書いてみたりすることで、おばあちゃんの孤独感が減って、元気が戻るといいですね。



「シンプルミール」3食セットで
1,030円(税込)
1食あたり343円

配達料無料

締切日のご利用週の前週水曜日

つくるから発掘に。 YOSH!KE! 0120-074262

うつ病など精神疾患も対象です

障がい年金

- ・国の年金制度です
- ・原則20～64歳が対象
- ・病気やけがで日常生活が困難な方
- 精神、各種がん、身体、視聴覚・腎・肝・肺・心など

《無料相談受付中》 奈良市秋篠三和町1-9-7
090-8481-4867 あらき社労士事務所

住み慣れた地域で
必要な介護サービスが選べる

- 一般型デイサービス
- 認知症対応型デイサービス
- 小規模多機能型サービス
- グループホーム
- 介護相談センター

多機能複合型介護施設 ミック登美ヶ丘
奈良市押熊町 2261 (ならやま大通り ユニクロ駐車場南)

ご相談 見学随時 ☎ 0742-40-2350 mic-tomigaoka.com

地域のサロン活動に ～サロン用具が増えました！～

コロナ禍の中でも奈良市内では様々な地域活動が行われています。奈良市社協では地域のサロン活動の充実のため、感染対策をしながら楽しめる新たなサロン用具の貸し出しを行っています。



注目 新サロン用具 “モルック”

モルックは北欧フィンランドで生まれた木製の棒を投げてピンを倒し、その点数を競うスポーツです。屋外で小さな子どもから高齢の方まで様々な世代で楽しむことができる今おすすめのレクリエーション用具です。



ルール

ゲームはチーム対抗です。
モルック（投げる棒）とスキttl（ピン）を使い、倒れたスキttlの点数を競うゲームです。

登美ヶ丘地区
お祭りわいわい
フェスタでの様子



50点目指して
つつい熱中…!



小さな子は
ちょっと前から
チャレンジ!



新しい用具が
気になって…!

このほかにもダルマ落としやパラリンピックで話題になったボッチャなどがあり、みんなで身体を動かして運動不足を解消しながら楽しむことができます。

地域のサロン活動等にぜひご利用下さい。

【問い合わせ先】

地域福祉第二課 ☎0742-93-3741



介護用品の事なら当社にお任せください

■福祉用具レンタル ■福祉用具販売
■住宅改修工事

株式会社ココすまいる

磯城郡田原本町葉王寺 346 番地の 15
TEL : 0744-32-7850
FAX : 0744-32-7851

NPO 法人
無戸籍の人を
支援する会

国会が支援の
対象です

無戸籍支援 検索

NPO 法人 無戸籍の人を支援する会
〒630-8113 奈良県奈良市法蓮町559-1 (株)いち屋 内
担当者(市川) TEL: 090-7026-6120
URL: <http://mukoseki.com/> Mail: sodan@mukoseki.com

編集
後記

各地区では、新型コロナウイルス感染拡大の波を縫うように、様々な活動が展開されています。感染防止に工夫を凝らした活動には、参加者の笑顔があふれています。笑顔には、脳の活性化・免疫力アップ・血行促進など自分への効果があるだけでなく、周りの人も幸せにする不思議な力があるそうです。2022年、皆様にとって笑顔でいっぱいになりますように。
(編集委員M)

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
発行責任者：事務局長 濱田 真人
〒630-8454 奈良市杏町79番地の4
TEL: 0742-93-3100 FAX: 0742-61-0330
E-mail: hureai@narashi-shakyo.com
URL: <http://www.narashi-shakyo.com>



奈良市社協 検索

大人の発達障害で悩む方の就職支援

d-career ディーキャリア 奈良オフィス
happy1stroom

大和西大寺駅より徒歩 5 分

自分に合った職場を見つけたい方へ
見学、相談は無料です!



お問合せはコチラ

0742-81-4867

受付：平日 9 時～18 時



福祉車両のレンタカー
お気軽にご用命ください

軽自動車 ¥4,400/1日
普通車 ¥9,900/1日
営業時間 9時～19時

日本福祉車両研究会
Japan welfare vehicle meeting club
<http://www.29mirai.com/>

株式会社 ガラジユモリ

奈良市北之庄西町 1 丁目 11-3 TEL: 0742-61-5662 (すずき)



遺言・相続・生前贈与
家族信託・成年後見

想いや気掛かりをお聞かせください。
真心を込めてお手伝いさせていただきます!

☎0742-30-6360

奈良市法華寺町 1-5 奈良バイパスビル2階
あなたの未来を応援します!

司法書士 やまとみらい法務事務所
行政書士